

六郷

～元気に輝いて～



令和6年度
第36号

2024.7.12

子どもたちの経験を深める、外部講師から教わる体験活動⑬

【5年「お米づくり学習会」(講師：JA秋田おばこの3名の方々)】

8日に、5年生は、JA秋田おばこさんが提供して下さる「お米づくり学習会」に参加しました。JAさんが提供して下さる学習活動は、「田植え」「生き物調査」に続く第3弾となります。今回の活動は、今、5年生が行っている社会科の農業生産の勉強にも役立つ学習会となりました。

JAさんが、田植えをした田んぼからもってきてくれた稲は、50cmを越え元気に育っていました。一株の茎の数が想像以上に増えていることを知った子どもたちは、そのたくましい成長ぶりに感心していました。

学習会では、「森のくまさん」「華麗舞(カレーまい)」「恋の予感」の中で米の品種はどれ?といったクイズや、食べることで以外の「農業の役割」についてなど、米づくりや農業についての踏み込んだ内容のお話もしていただきました。

何気なく口にしている食べ物は様々な人たちの努力によって生産されていることや私たちの社会と農業がどのように関わっているかなど、子どもたちには、今回の学習をきっかけに自分なりに考える機会につなげてほしいものです。



子どもの経験を深める体験活動⑭(劇団による演劇の鑑賞)

10日に、美郷町の事業である令和6年度子どもの感性・想像力育成事業「ドリーム体験!ほんもの講座」が、美郷公民館にて1～4年生を対象として行われました。

子どもたちが鑑賞した演目は、劇団民話芸術座による「寝太郎物語」。ストーリーは、働くことをやめてしまった寝太郎が、村人のことをちっとも考えない強欲な庄屋さまと、高い身分をいいことに威張りちらす都のえらいお坊さんたちを相手に、仲間の狸たちと一緒にひとあわ吹かせるというものでした。

劇団員の方々の演技やダンスは、まさに「本物」! 子どもたちにたくさんの感動を与えてくれました。



【子どもたちの感想から】

- ・たのしそうにダンスをしているところやねたろうの「とんち」がおもしろかったです。(1年生)
- ・れん習をがんばってきたから、こんなに上手にえんぎができるんだなと思いました。(2年生)
- ・最初は悪い人たちでも、ねたろうとたぬきたちのがんばりのおかげで、みんなが仲良くなったところがいいお話だなと思いました。とても楽しかったです。(3年生)
- ・えん技にはく力がありました。暗くなる場所、音やライトで、よりリアルに見えておもしろかったです。ね太郎としょう屋さんの立場がぎやく転したところが、スッキリしておもしろかったです。(4年生)